

夜間の申し送り

I：患者の全体像

Watcher（要注意）、夜間必要時の対応をお願いします。

P：患者サマリー

80歳男性が、数日の経過の咳嗽喀痰、発熱、呼吸困難を主訴に受診。市中肺炎、COPD急性増悪の診断で入院。セフトリアキソン1g 24時間ごと、プレドニゾロン40mg、サルブタモール2.5mg 吸入1日4回、酸素4L/分投与で治療中。現在は解熱しておりSpO₂ 92～94%。喀痰培養結果は未到着。

A：To Do リスト

- ・22時前後に少なくとも1回は呼吸状態の観察をお願いします。悪化時の対応は下記を参照ください。
- ・培養結果の確認をお願いします。

S：起こりうるイベント、起こったときの具体的対応

呼吸状態悪化時は、胸部X線と動脈血液ガス分析を再検し、サルブタモール追加吸入、NPPV装着を検討ください。Code Statusは心肺停止時DNR、また急性呼吸不全に対しても気管挿管は行いません。COVID-19は入院時検査で否定的であるためNPPVの使用は問題ありません。キーパーソンは妻です。

S：申し送りの受け手による復唱、質問

申し送りの受け手が積極的に復唱、質問を行う。